

愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院

病院長名 河野 彰夫

所在地 〒483-8704
愛知県江南市高屋町大松原137番地

交通案内 名鉄犬山線 名古屋駅より江南駅まで約17分
江南駅より車で約8分
江南駅より名鉄バスで「江南厚生病院」行、約10分



病院の特徴

江南厚生病院は開業以来、尾張北部医療圏(江南市・犬山市・岩倉市・小牧市・春日井市・扶桑町・大口町)の中核病院として、高度急性期・急性期医療の提供を行い、地域医療に貢献してきました。救急救命センターでは「断らない救急医療」を実践しており、昨年は19,933名の時間外救急患者を受入れました。また、当院は地域周産期母子医療センター・救命救急センター・地域中核災害医療センター・がん診療拠点病院・地域医療支援病院の指定を受けています。

その他にも、専門分野に特化したセンター機能を有しており、多数のプロフェッショナル達による最先端の医療を提供しております。最近ではロボット支援手術が可能な「ダ・ヴィンチ」を導入するなど、地域医療を守るとともに医療の質の向上に力を入れています。

研修の特徴

- ①スーパーローテーション方式により様々な診療科を研修できる。
- ②屋根瓦方式の指導体制により、世代の近い先輩医師から指導を受けることができる上、各科専門医にも気軽にコンサルができる。
- ③救急において救急専門医が常駐しており、その指導のもとで研修医がファーストタッチできる。

〔研修医勉強会 縫合風景〕



〔研修医オリエンテーション・ICLS講習会風景〕



メッセージ

指導医 (内分泌・糖尿病内科 有吉 陽)

あなたには自分の理想の医師像が見えていますか。はっきり見えている人、ぼんやり思い浮かべている人、まだまだ霧の中という人、いろいろな人がいるのではないのでしょうか。



当院の研修医の多くが志望理由に挙げる「雰囲気の良い」は、職員同士の廊下での笑顔のあいさつにみられるように、職種の垣根を超えた「ワンチーム」とも呼べる、全職員が互いに尊重し行動している姿から感じてもらえると思います。また、真摯な態度で臨む多職種カンファレンス、救急の場での緻密な連携など各職種が、お互いを信頼し、高めあい、協働しています。

研修の過程で様々な職種の人と触れ合い、協働することで、理想の医師像を見つけ、その道筋を歩むことが出来るようになると確信しています。ぜひ一度見学に来て、当院の「雰囲気の良い」を実感し、当院での研修をイメージしてみてください。そして「理想の医師像」への道筋を見つけてみませんか。

研修医 (一年次研修医)より

当病院は市中病院として地域医療を幅広く支えています。特に救急外来ではどの症例も研修医がファーストタッチし、診察、診断、治療に関して主体的に関わることができ、症例としても多種多様な症例が経験できます。また、日中の救急外来には救急専門医の竹内副院長がおられ、研修医の判断に対して的確なフィードバックを受けることができ、十分な知識を得ることができます。



研修においては各科のローテーションが可能であり、様々な経験ができ、どんな志望科の方でも多角的な視点から物事を見ることができるようになります。

また、救急外来の対応について学ぶ救急勉強会や、研修医同士で知識、手技を高め合う研修医勉強会に加えて、内科会、英語論文抄読会と、プレゼンテーションする機会も豊富にあります。

当院には素晴らしい指導医がおり、切磋琢磨しながら支え合う仲間が多くいます。皆さまが江南厚生病院に来られることを心待ちにしております。

募集要項

採用実績	2021年度 13人 ・ 2022年度 13人
給与/月額	1年次 310,000円 ・ 2年次 360,000円 (※手当含まず)
当直回数/月	約4回
当直料/回	1年次 1.5万円(10月より2万円) ・ 2年次 2.5万円
その他	研修医用ワンルームマンション有り、学会参加補助有り
応募連絡先	担当者 教育研修課 富田、倉橋、常井
	電話番号 0587-51-3333
	Eメール kenshu@konan.jaikosei.or.jp